

「F」ボタン機能の補足説明

- ・本資料は、レーザー加工機 RSD-SUNMAX-FL30/50 または UVZH が正常にセットアップされていることが前提となります。
- ・本資料は、RSD-SUNMAX-FL30/50 または UVZH 用制御ソフト EzCad2J が正常にインストールされていることを前提としています。
- ・本資料は、データ作成方法等の詳細内容については、言及しません。
(詳細な内容については、「EzCad2J ユーザーマニュアル.pdf」を参照ください。)

準備

加工を行う前に EzCad2J の設定を確認します。

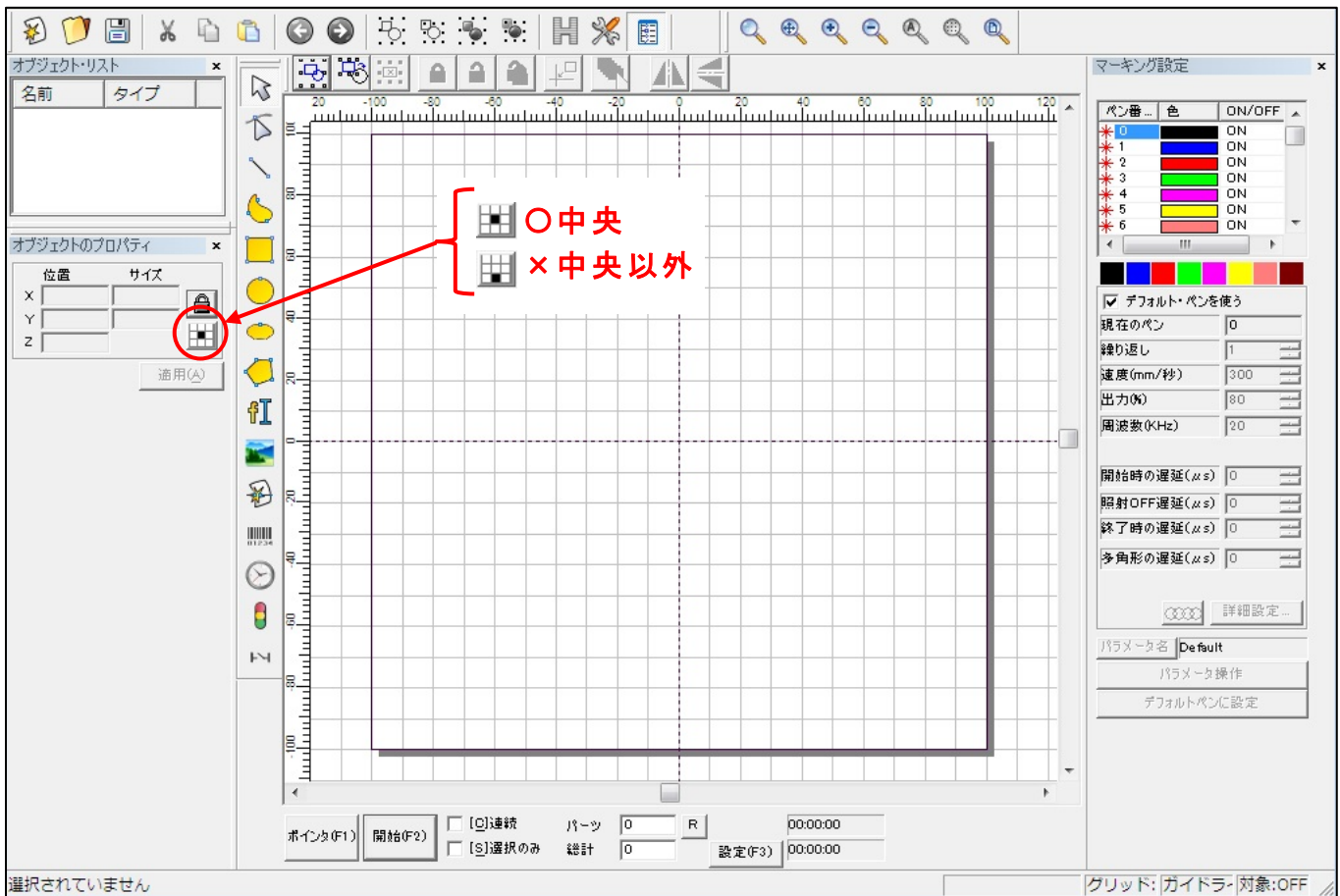
加工のたびにを行う必要はありませんが、適切な設定になっていないと加工位置がずれてしまいます。

(1) レーザー設定

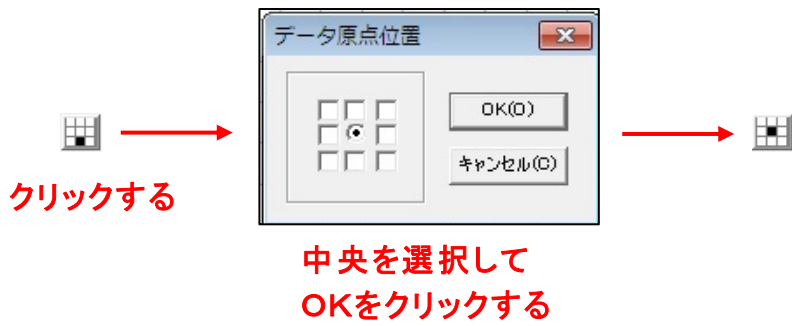
別紙「レーザー設定マニュアル.pdf」を参照し、データ内容と加工結果が一致するように設定・調整してください。特にレッドポインターと実際の加工位置が一致するように調整してください。

(2) データ原点の設定

データ原点は中央に設定してください。



データ原点が中央でない場合は、ボタンをクリックして中央に設定してください。



(3) 装置のスイッチボタン

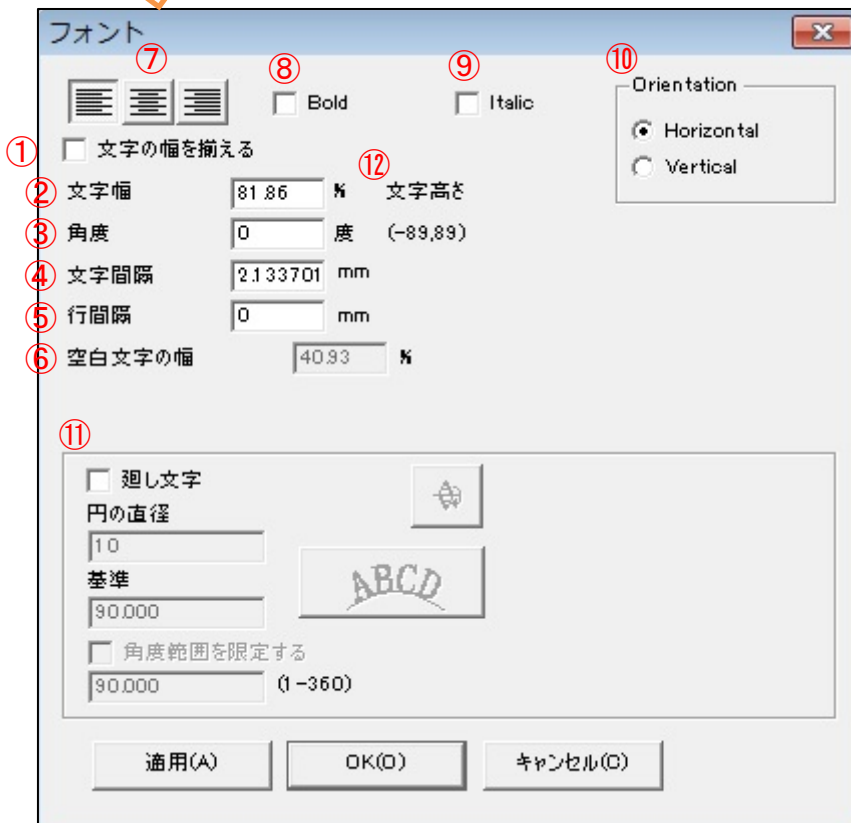
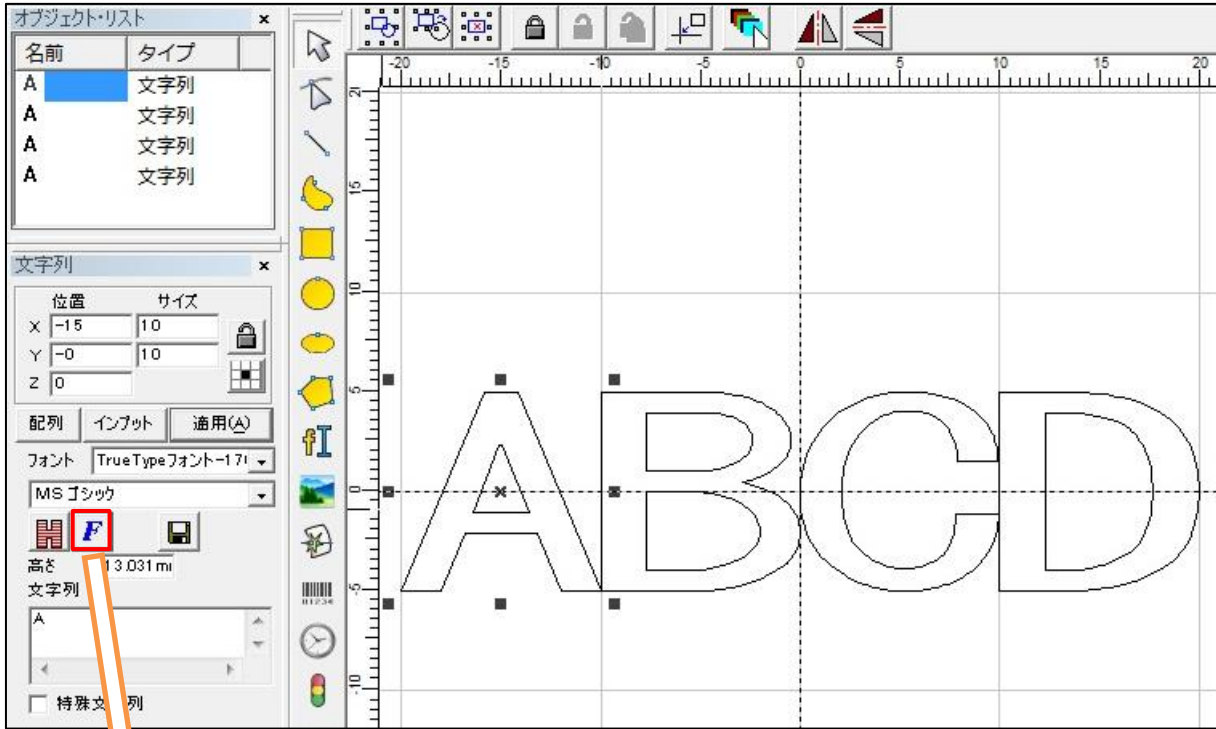
装置操作卓の右側3つの制御ボタンが押されているか確認ください。



※右の3つのランプが点灯していること

「F」ボタンの内容補足

文字の詳細設定をしたいときなどに「F」ボタン機能を使います。

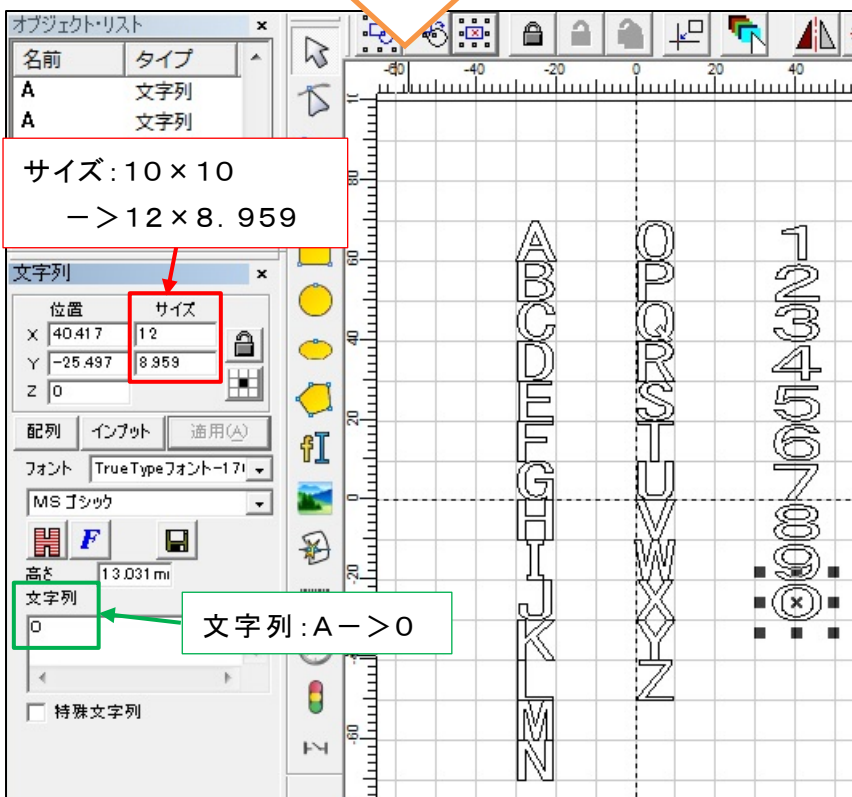
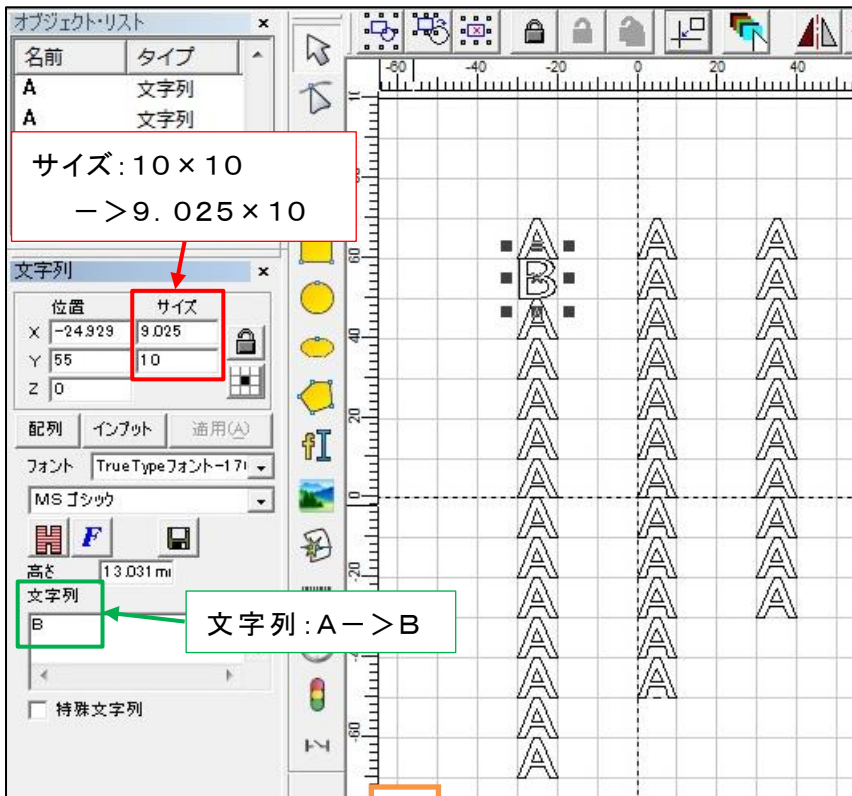


⑦～⑪: ユーザーマニュアル参照

⑫: 固定

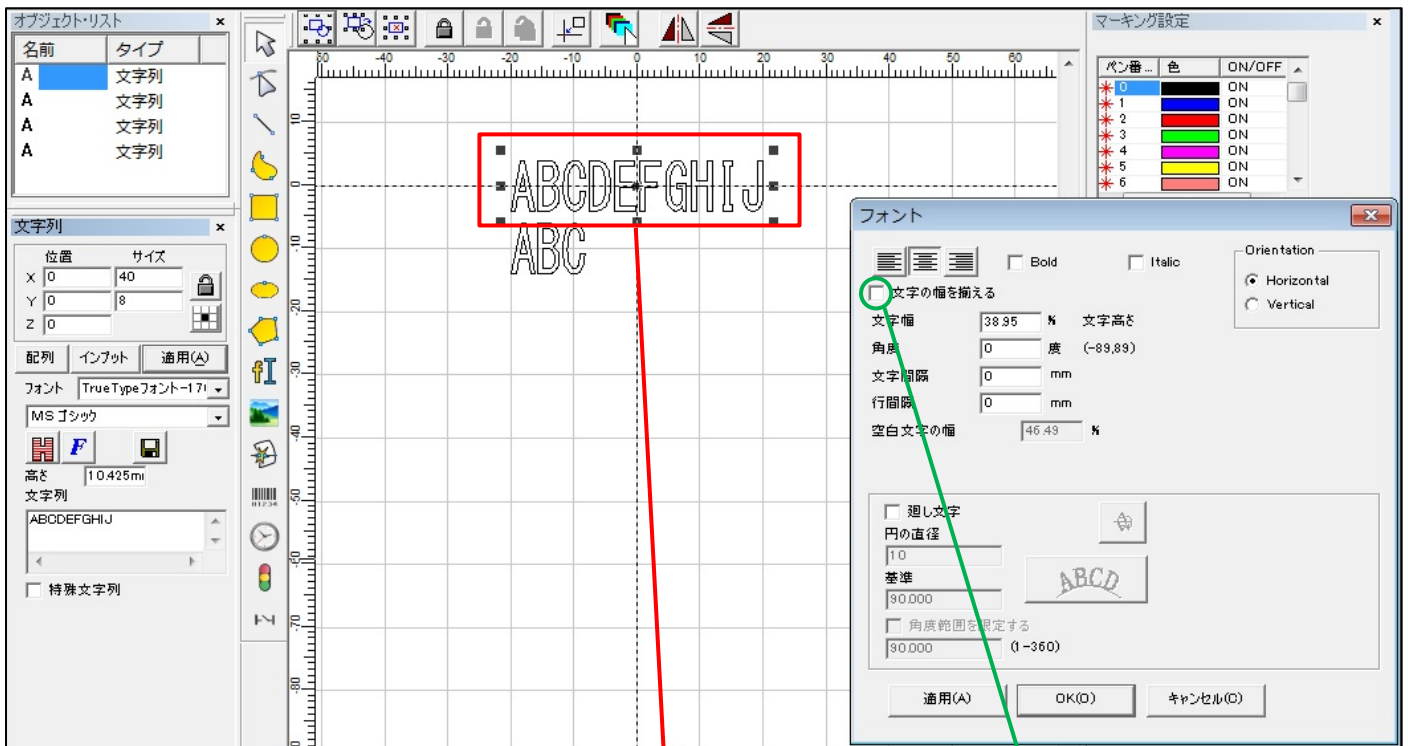
(1) 文字の幅を揃える

下記のようにサイズが10×10の文字“A”に対して、“B”～“Z”、“1”～“0”に変更するとそれぞれの文字サイズが変化します。(平均高さは変わりません)

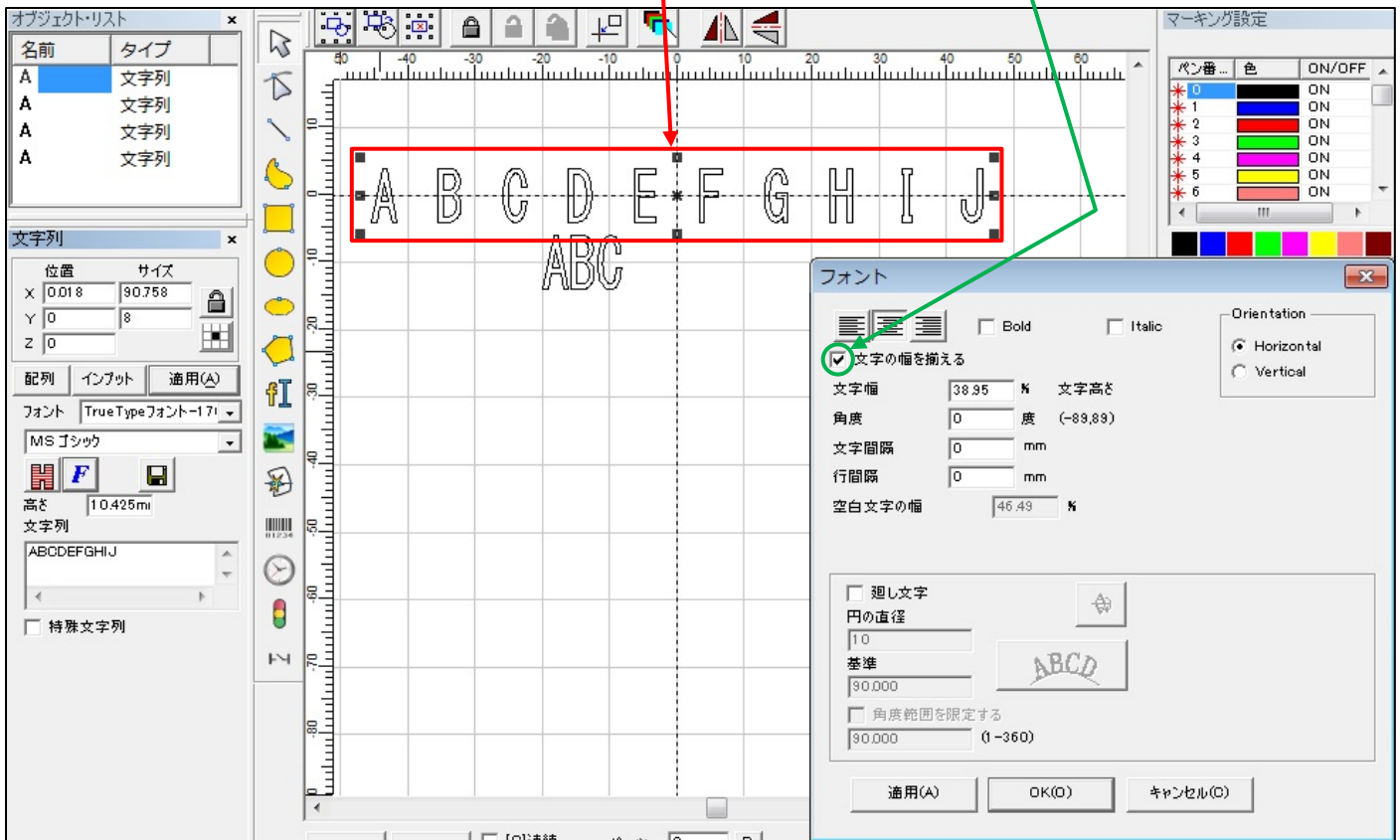


文字	サイズ X mm	サイズ Y mm
A	10	10
B	9.025	10
C	9.167	10
D	8.942	10
E	8.609	10
F	8.859	10
G	8.750	10
H	8.692	10
I	3.750	9.978
J	8.359	10
K	9.359	10
L	8.775	10
M	9.039	10
N	8.775	10
O	9.250	10
P	8.859	10
Q	9.250	10.486
R	9.192	10
S	8.917	10
T	8.584	10
U	8.692	10
V	9.667	10
W	10.167	10
X	9.667	10
Y	9.750	10
Z	8.917	10
1	6.083	8.806
2	11.167	8.858
3	11.167	9.061
4	11.917	8.704
5	11.334	8.857
6	11.334	8.959
7	10.584	8.755
8	11.167	8.959
9	11.250	8.908
0	12	8.959

文字列の場合、各文字の幅(Xサイズ)を揃えるために本機能を使用します。

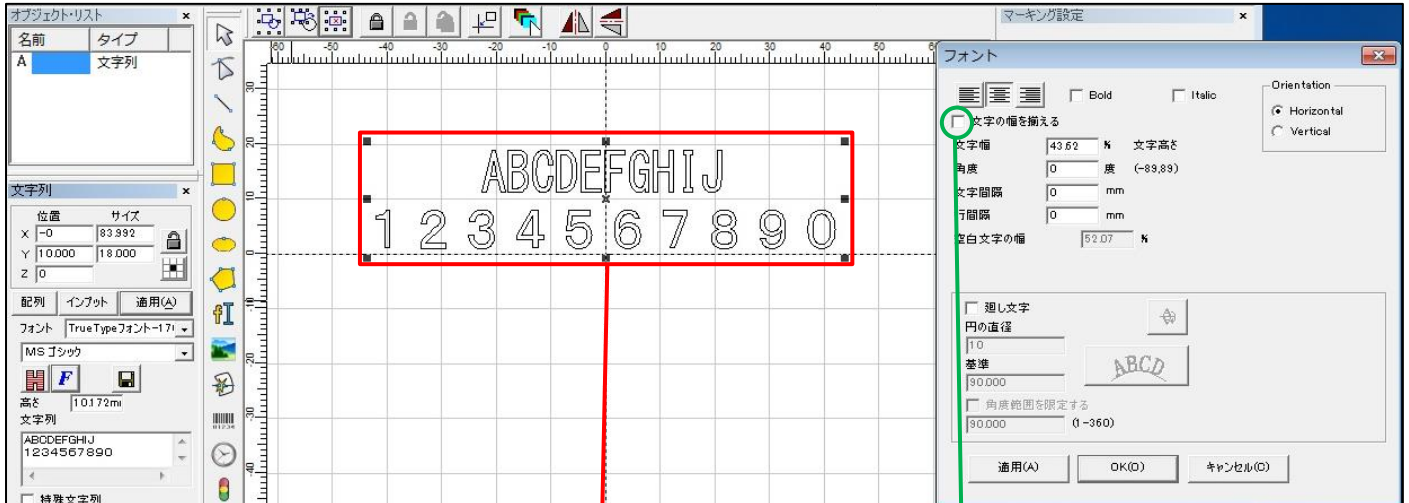


幅を揃えると全体的な幅も広がります。

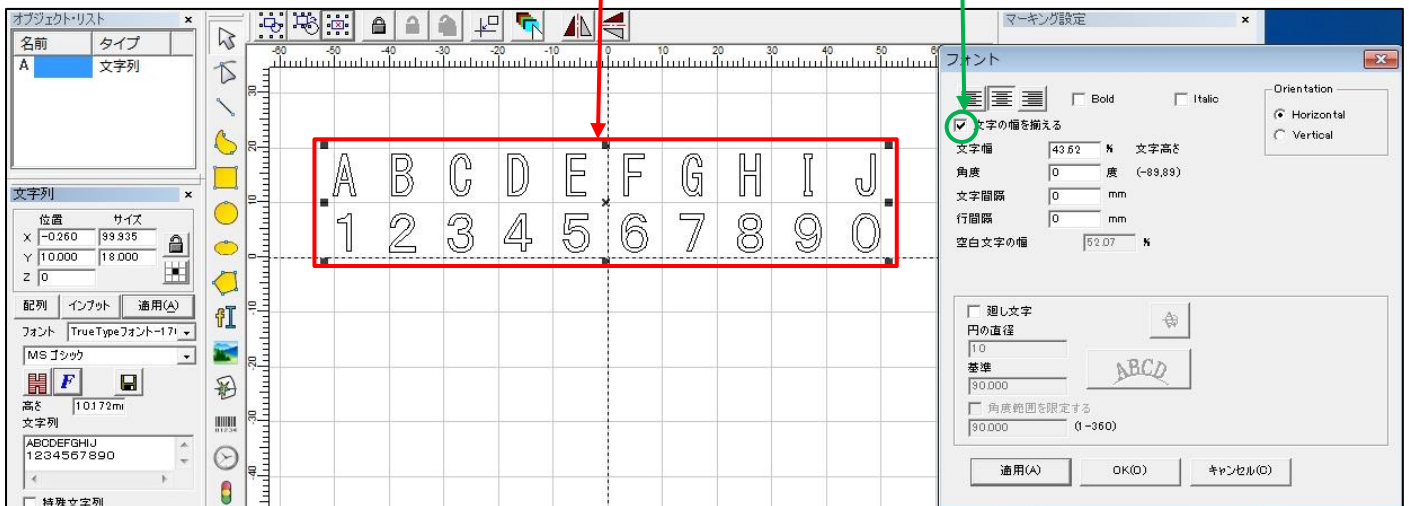


・ 文字を揃える顕著な例

アルファベットと全角数字が、下記のような状態にある場合、「文字を揃える」にチェックします。

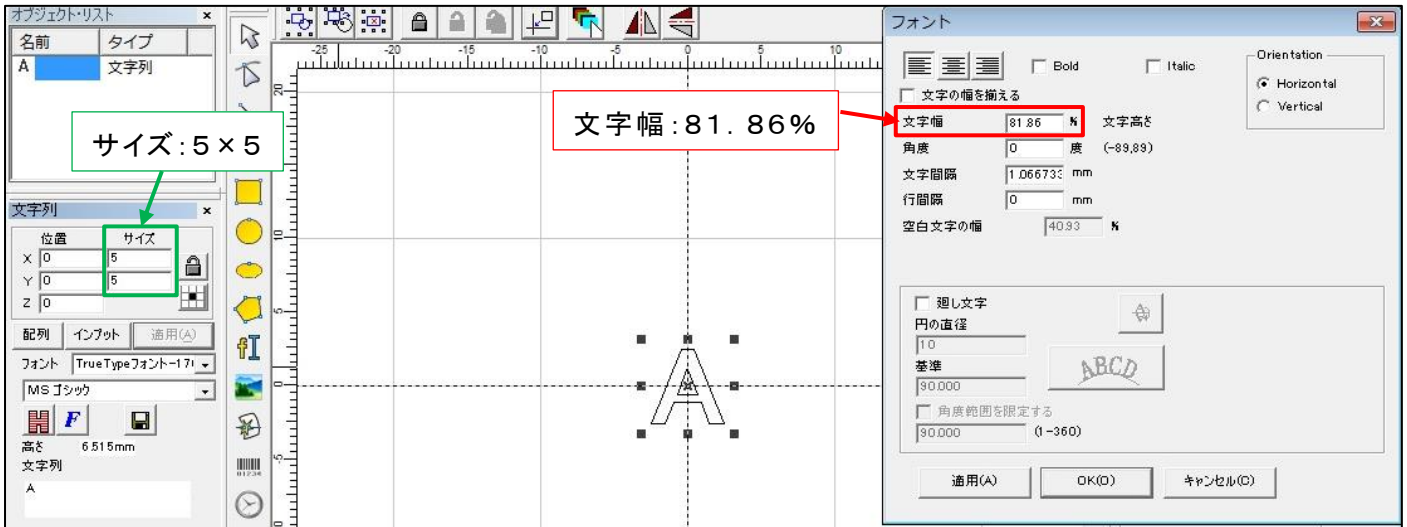


上下左右がきれいに揃います。

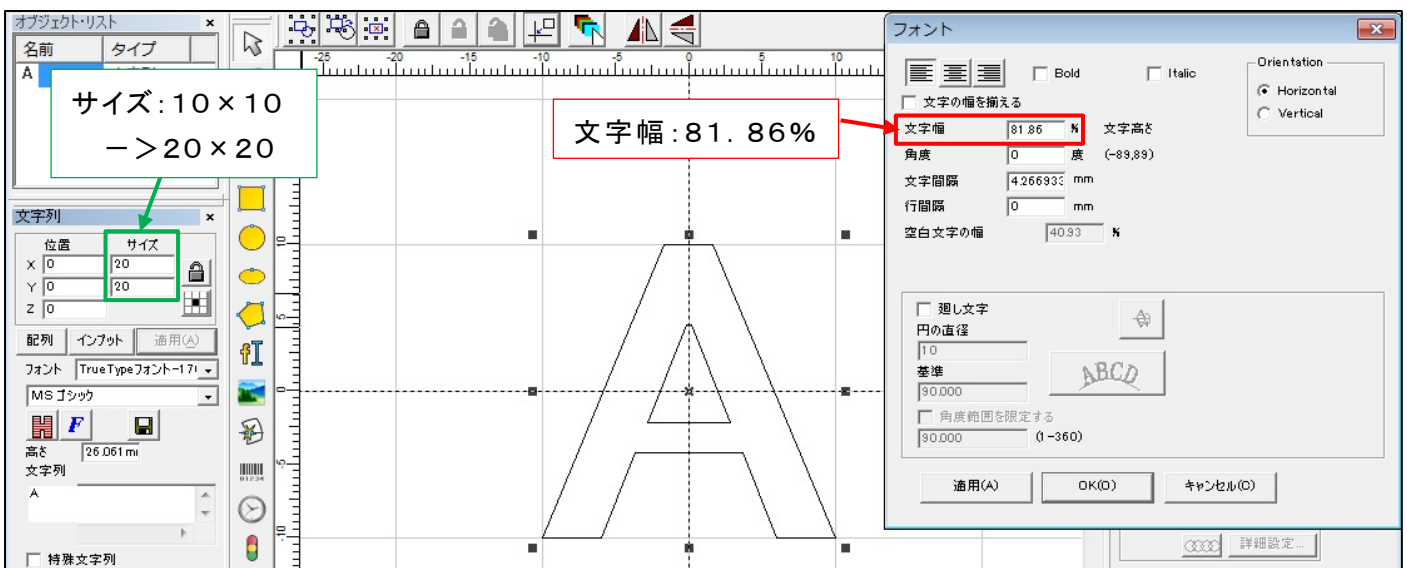
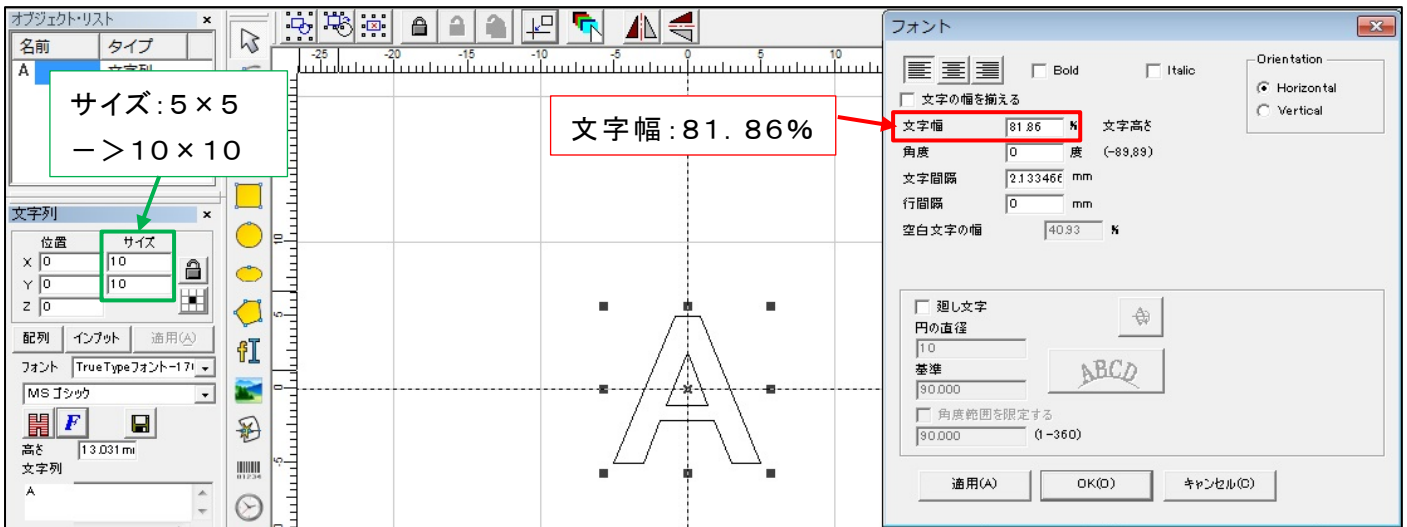


(2) 文字幅

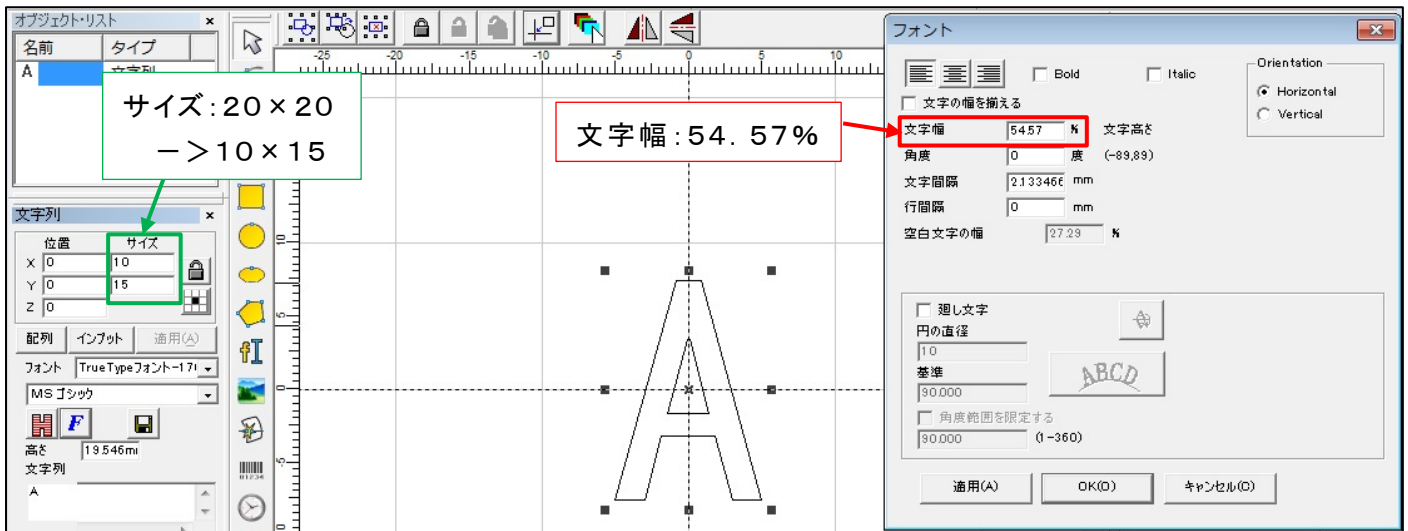
設定する文字のサイズによってデフォルト値が設定されます。



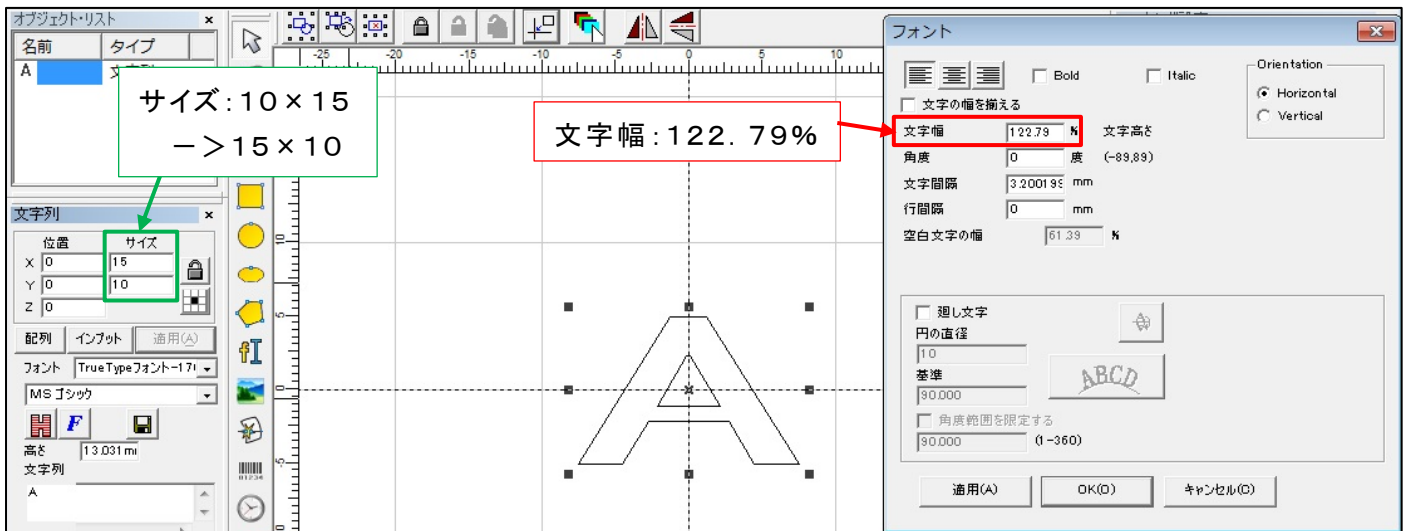
- ・ サイズの縦・横比が同じ場合は、文字幅は変わりません。



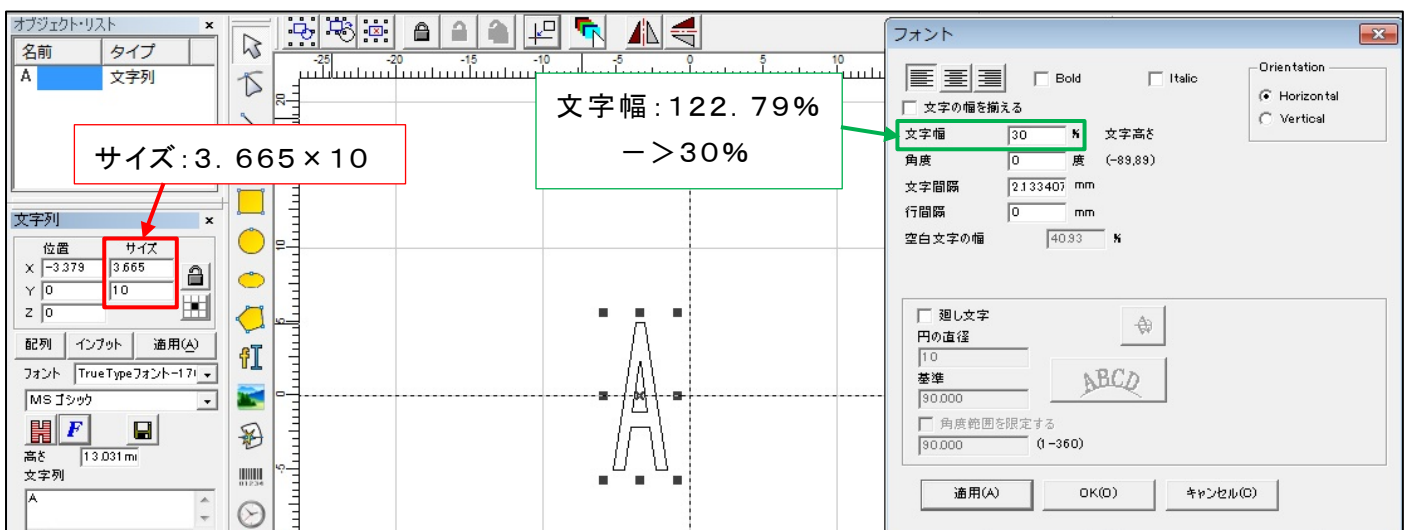
- ・ サイズの縦・横比(縦)が変わると、文字幅が変わります。



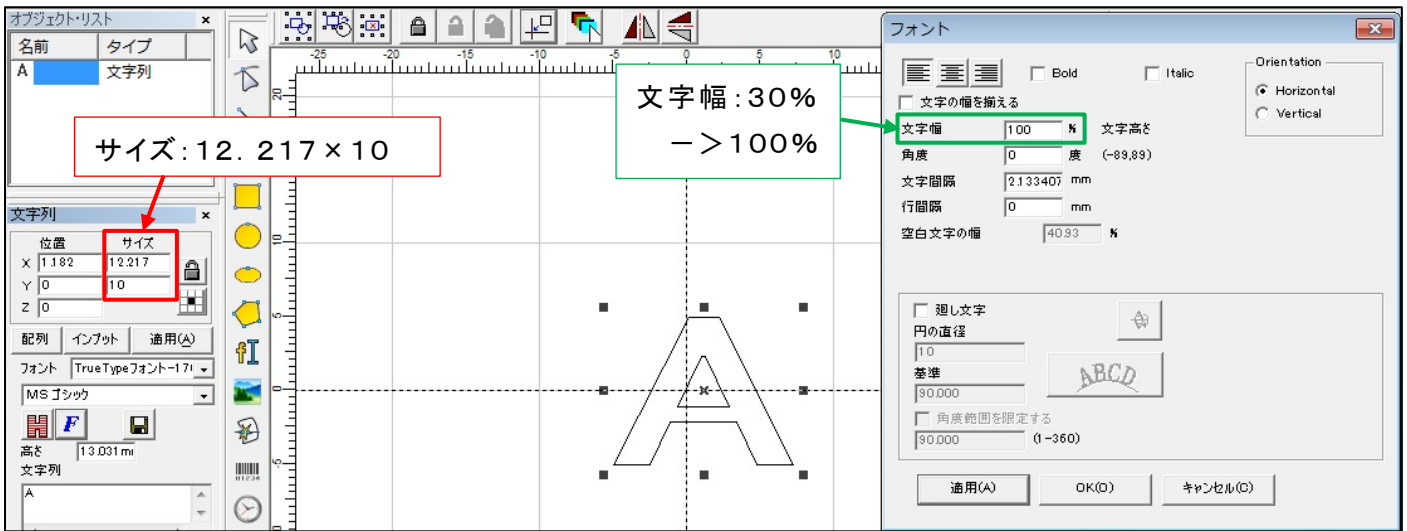
- ・ サイズの縦・横比(横)が変わると、文字幅が変わります。



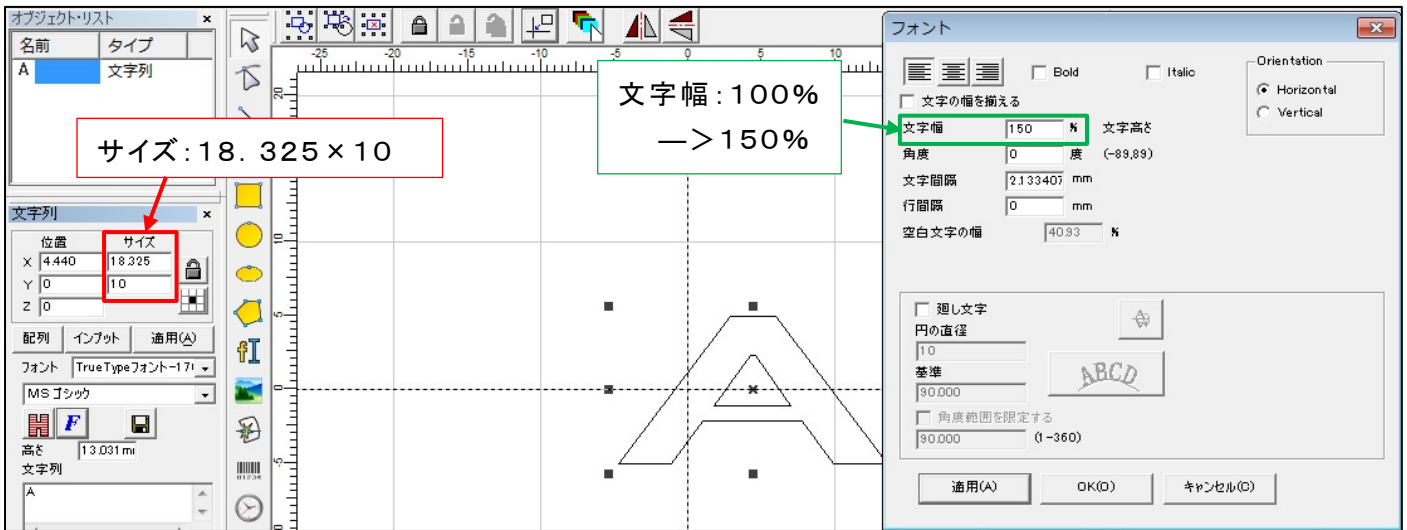
- ・ 文字幅を変えるとXのサイズが変わります。



- ・ 文字幅を変えるとXのサイズが変わります。



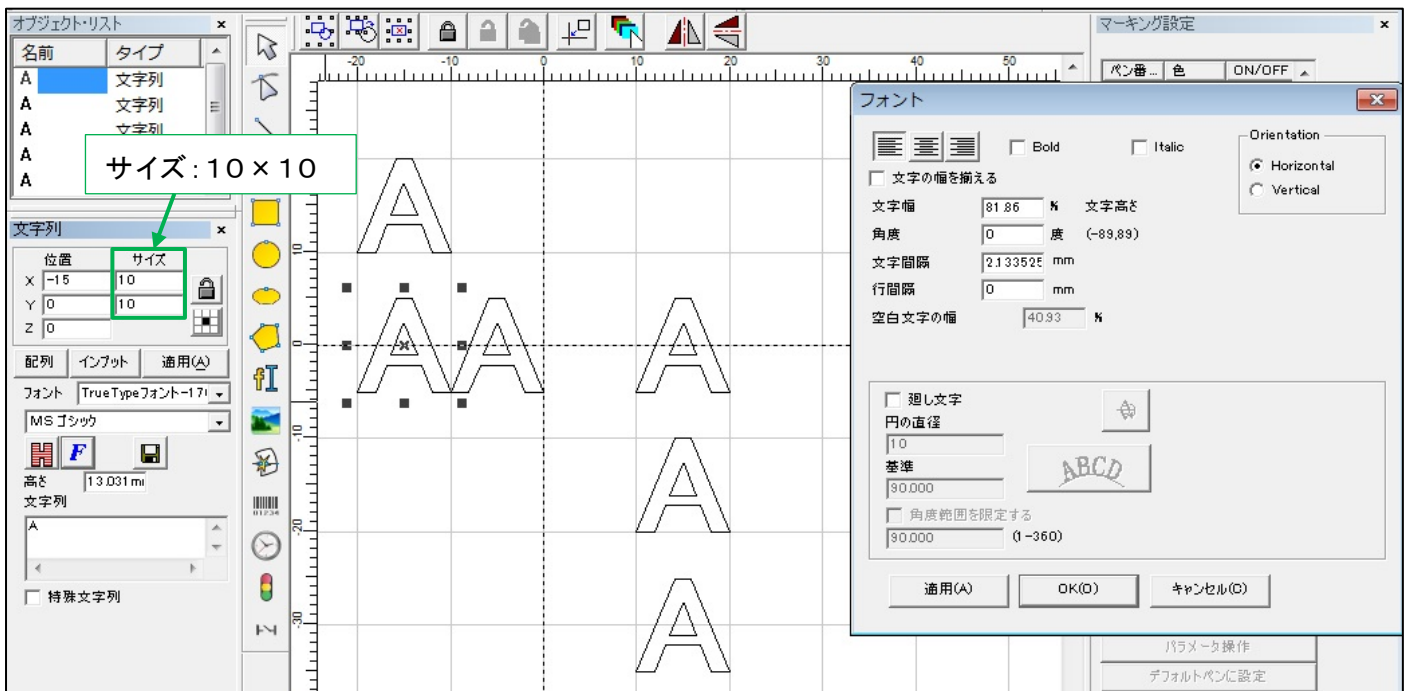
- ・ 文字幅を変えるとXのサイズが変わります。



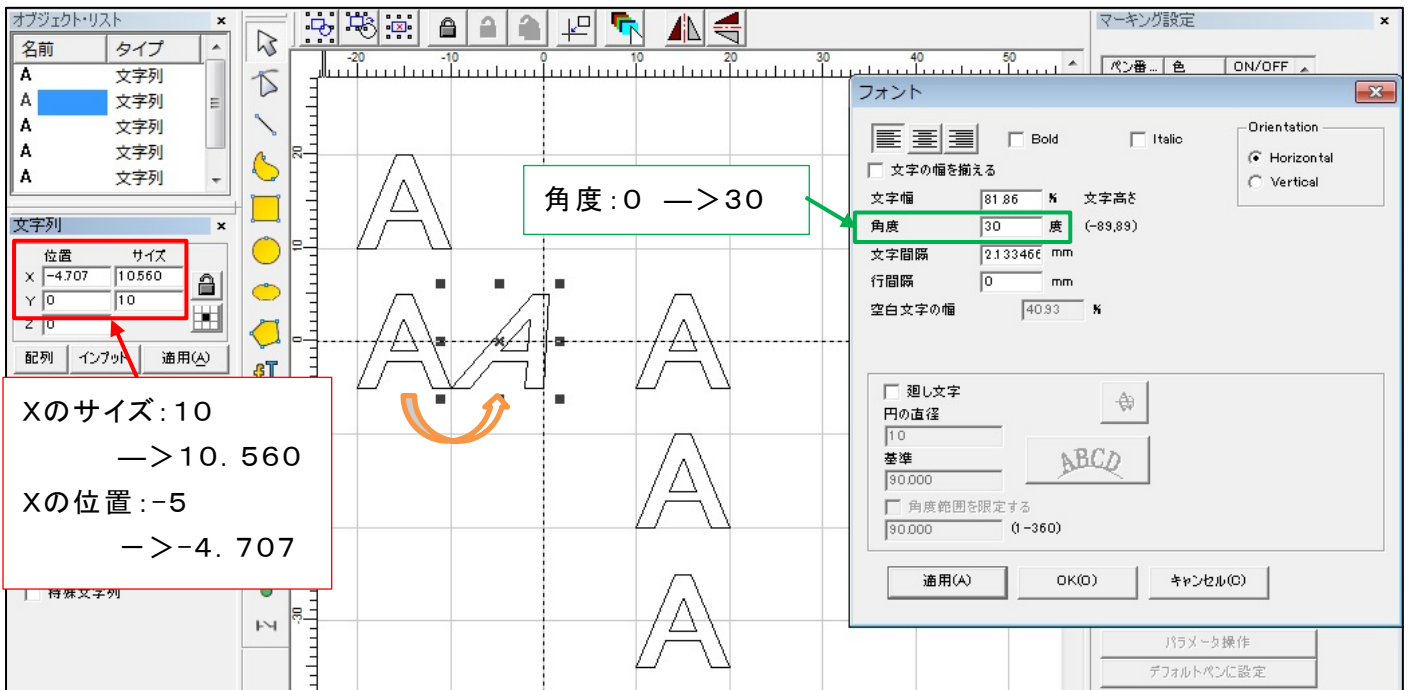
(3) 角度

文字、文字列の傾斜を設定できます。

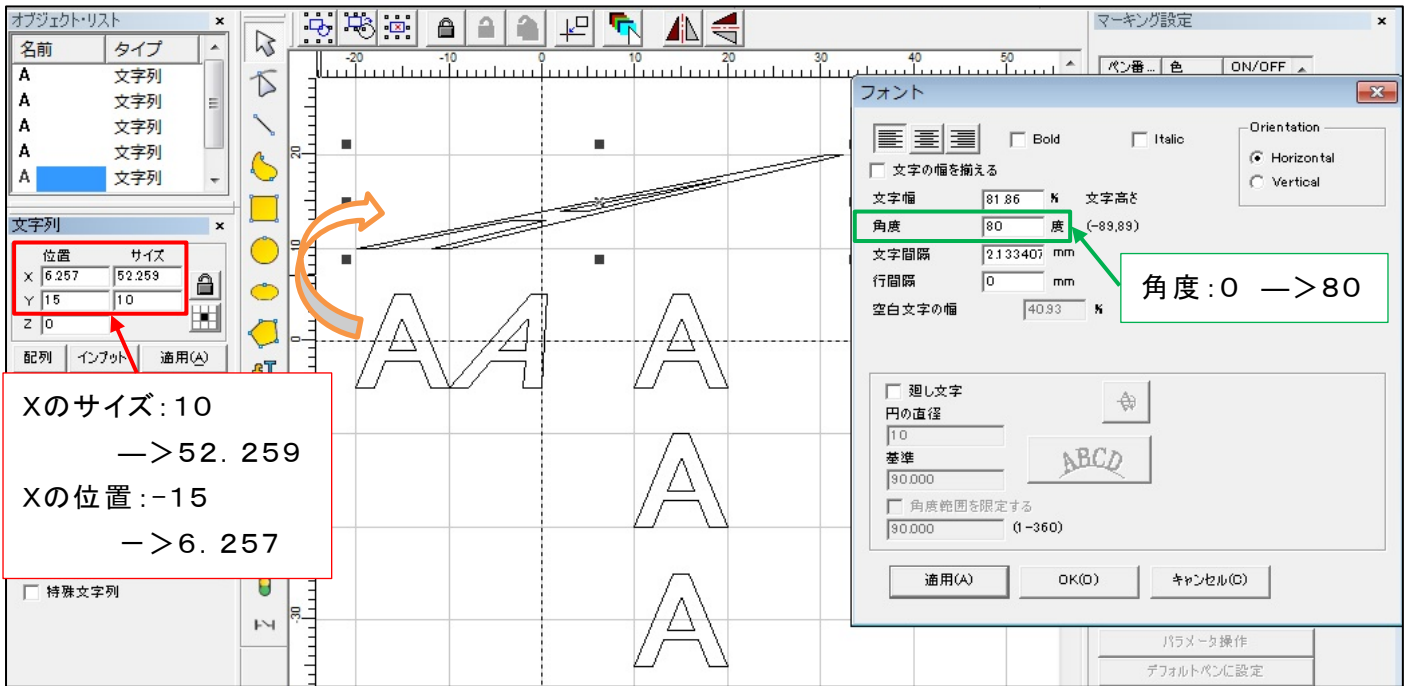
下図の文字“A”は、サイズが全て同じです。



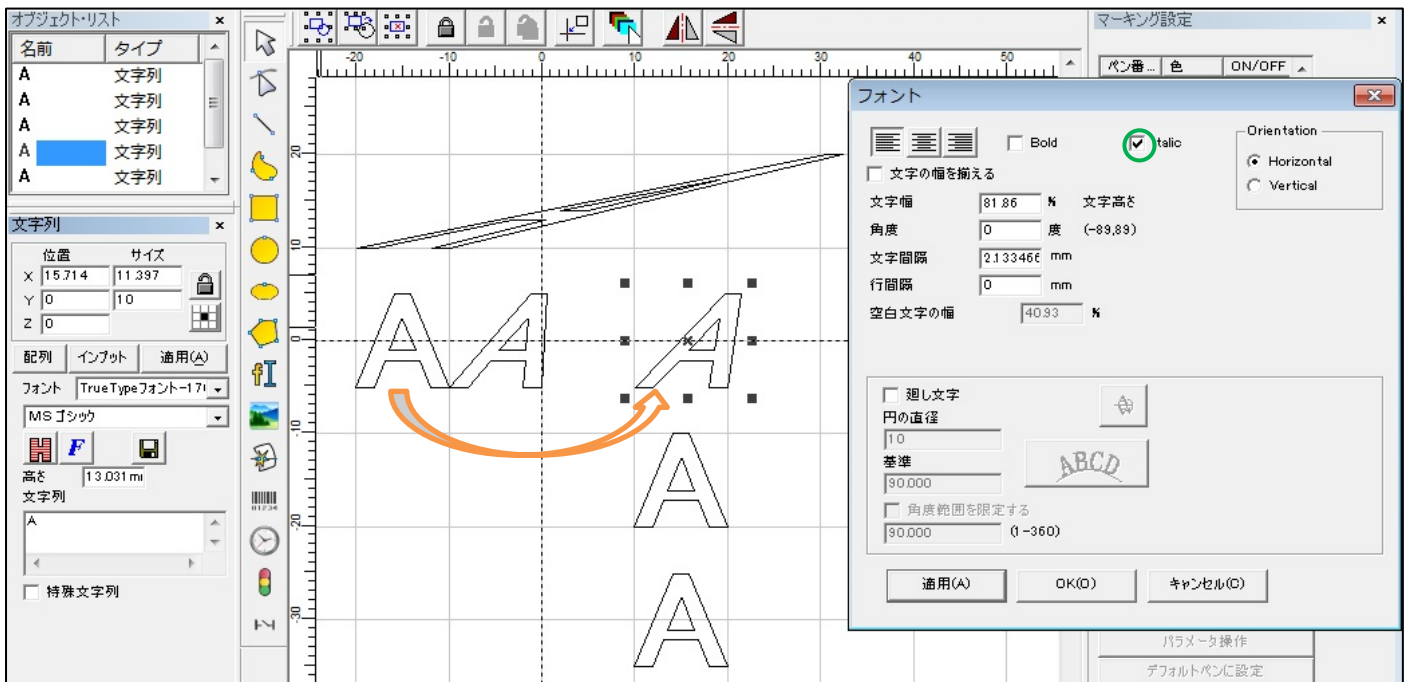
- ・ 角度に30度を設定すると文字が傾斜します。(Xのサイズが少し大きくなり中心位置もずれます)



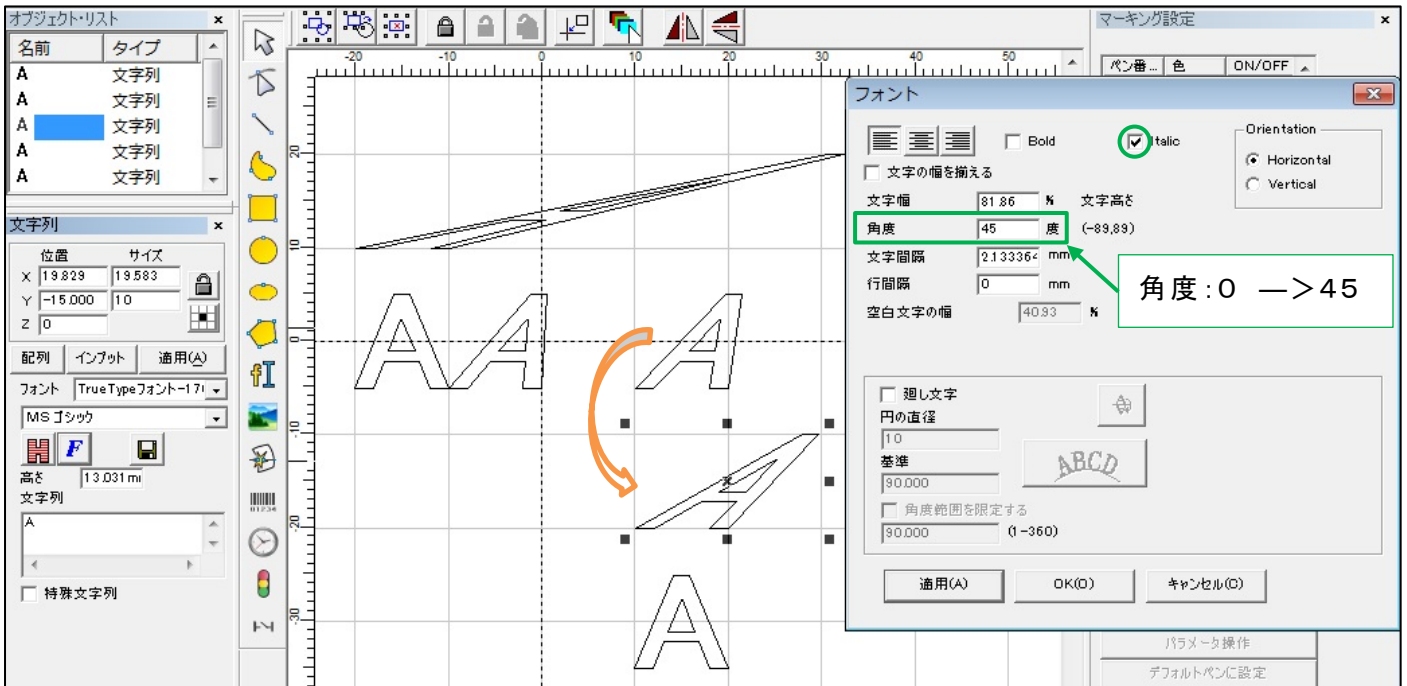
- ・ 角度に80度を設定すると文字が傾斜します。(Xのサイズが大きくなり中心位置もずれます)



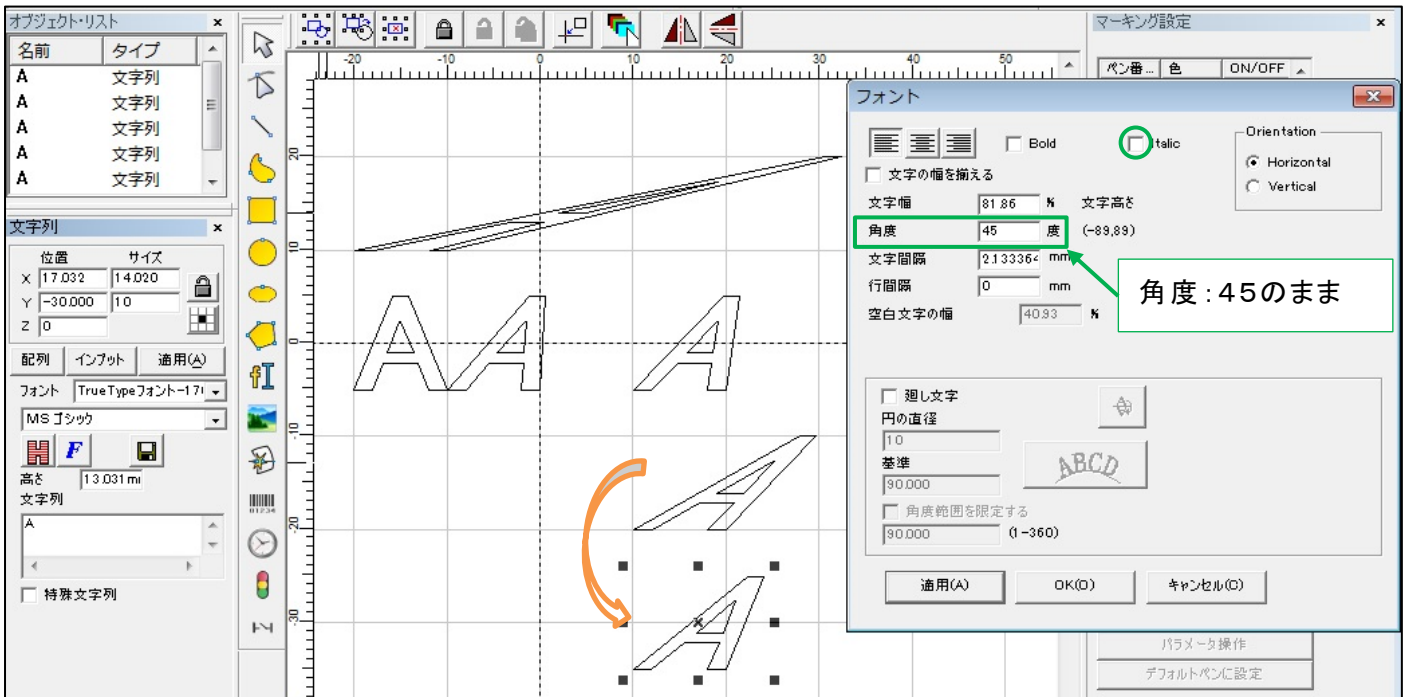
- ・ 「Italic」にチェックを入れるとイタリック調になり文字が傾斜します。



- ・ イタリック調文字に45度の角度を設定します。

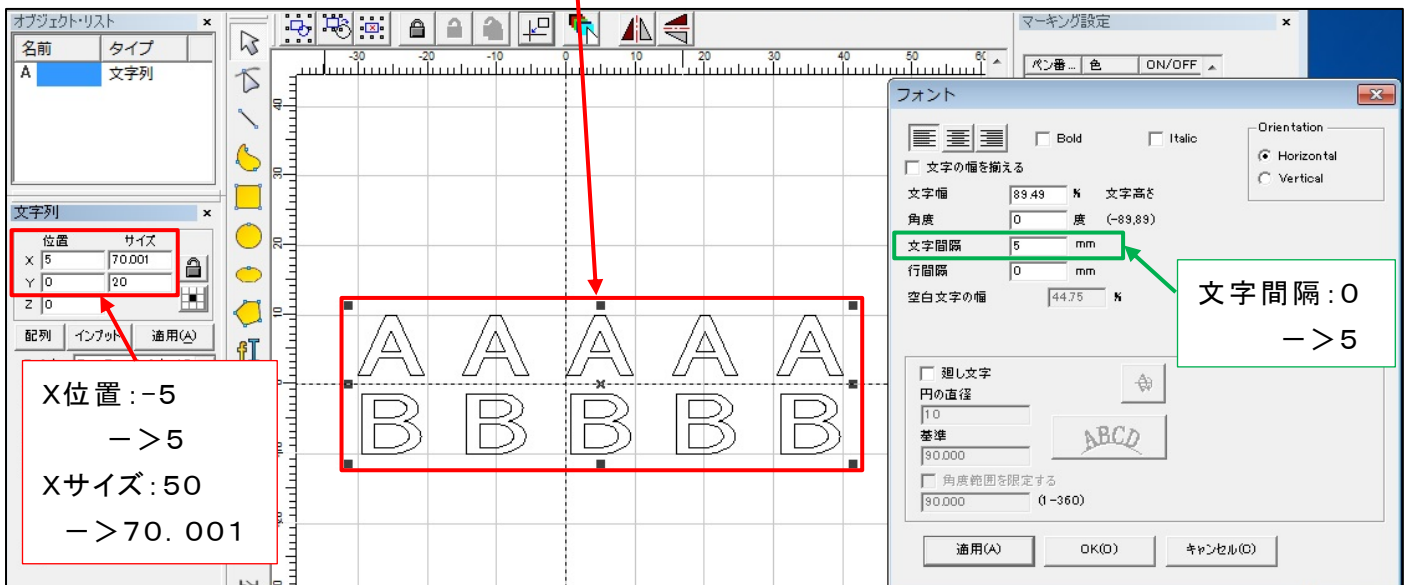
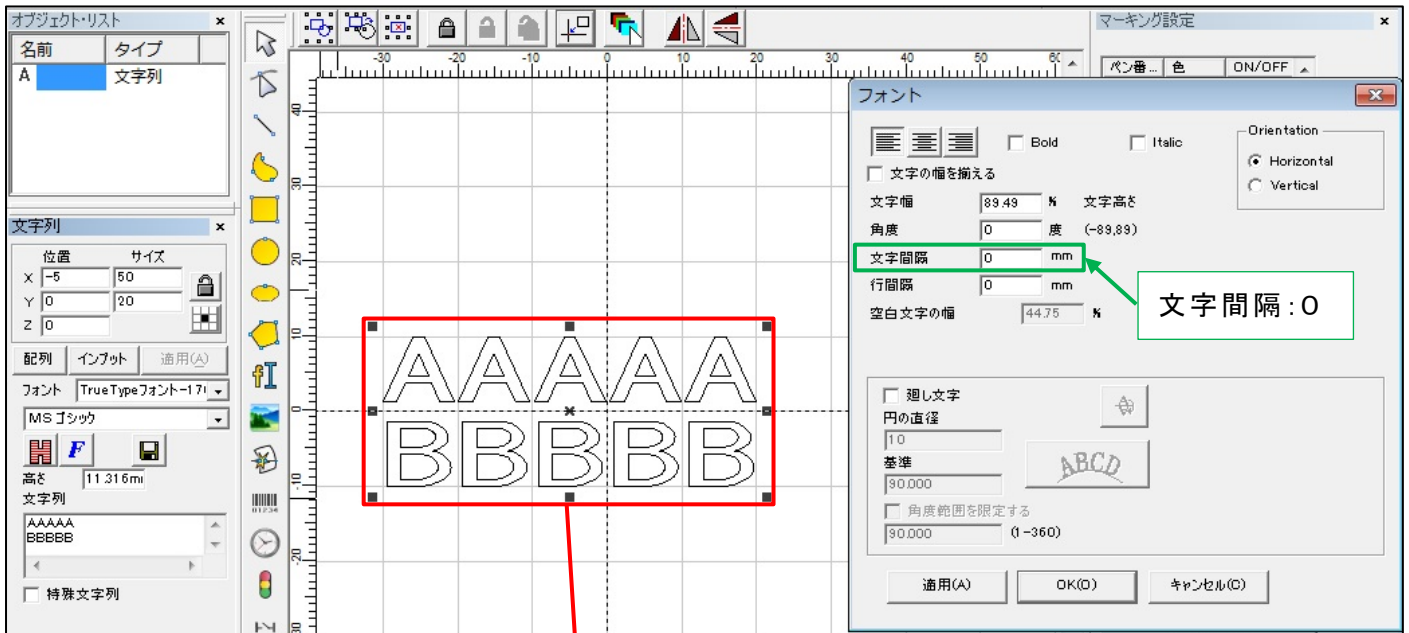


- ・ 「Italic」のチェックを外して、45度の角度を設定した状態にします。



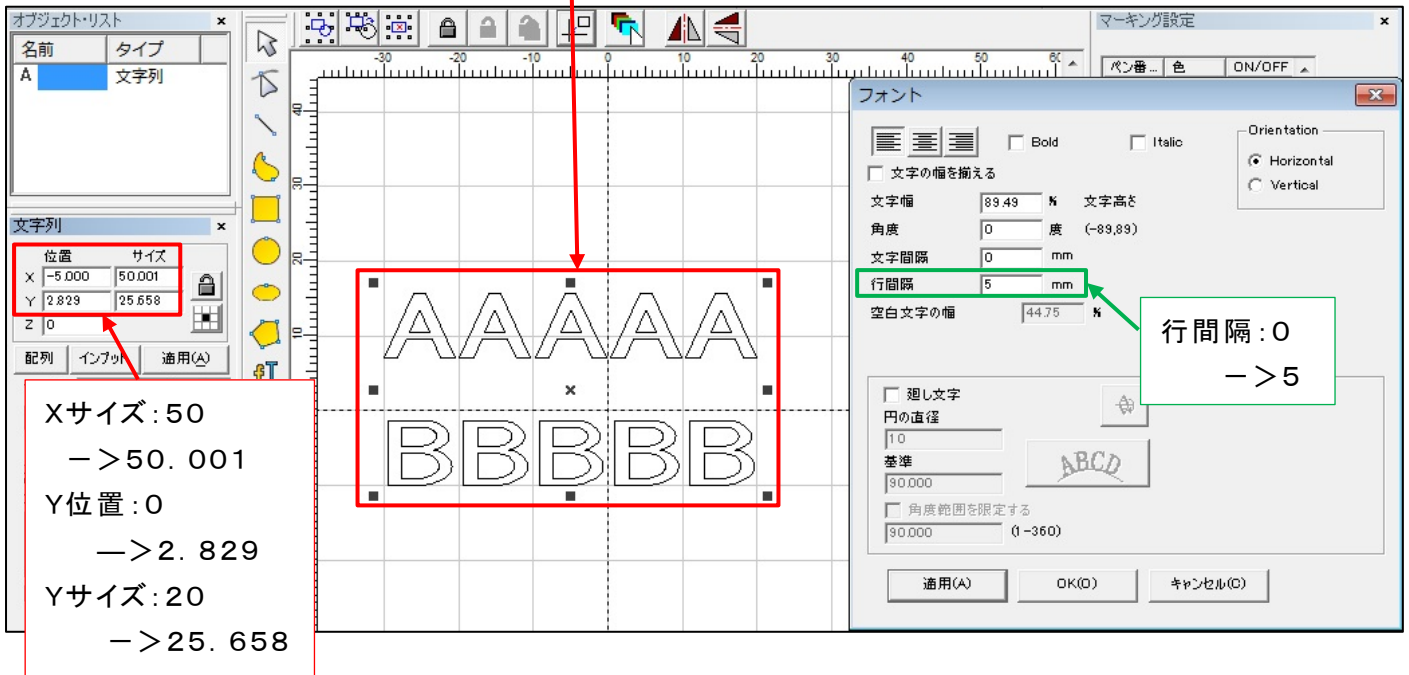
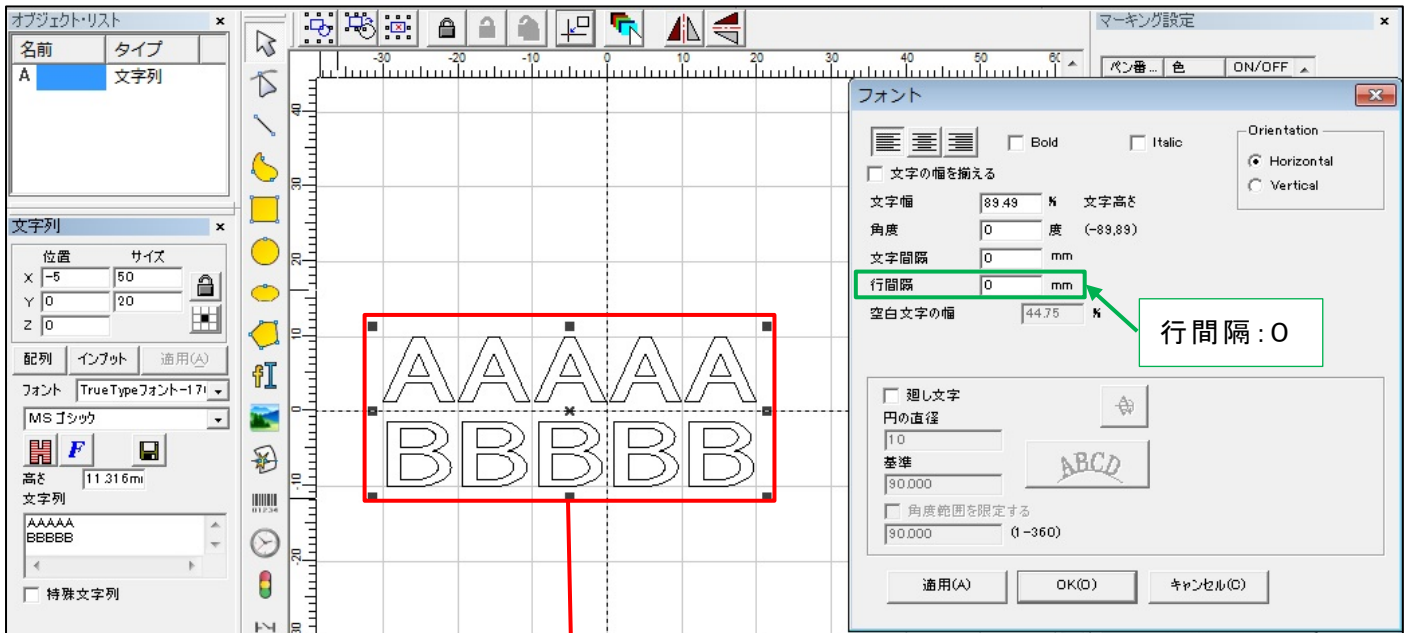
(4) 文字間隔

文字間隔を設定すると文字の間隔が変化し、Xの位置とサイズが変更されます。



(5) 行間隔

行間隔を設定すると列の間隔が変化し、Yの位置とサイズが変更されます。



(6) 空白文字の幅

変更はできませんが、サイズによって自動的に設定変更されます。

オブジェクトリスト

名前 タイプ

Xサイズ: 10
Yサイズ: 10

文字列

位置	サイズ
X 0	10
Y 0	10
Z 0	

配列 インプット 適用(A)

フォント TrueTypeフォント-171

MSゴシック

高さ 13.031mm

文字列 A

空白文字の幅 40.93 %

空白文字の幅: 40.93

オブジェクトリスト

名前 タイプ

Xサイズ: 10
-> 15

文字列

位置	サイズ
X -0	15
Y -20.000	10
Z 0	

配列 インプット 適用(A)

フォント TrueTypeフォント-171

MSゴシック

高さ 13.031mm

文字列 A

空白文字の幅 61.39 %

空白文字の幅: 40.93
-> 61.39

オブジェクトリスト

名前 タイプ

Yサイズ: 10
-> 15

文字列

位置	サイズ
X -0	10
Y 20	15
Z 0	

配列 インプット 適用(A)

フォント TrueTypeフォント-171

MSゴシック

高さ 19.546mm

文字列 A

空白文字の幅 27.28 %

空白文字の幅: 40.93
-> 27.28

- ・ 2文字の場合も設定変更されます。

オブジェクトリスト

名前 タイプ

A
A
A
A
A

Xサイズ: 20
Yサイズ: 10

文字列

位置	サイズ
X 25	20
Y 0	10
Z 0	

配列 インプット 適用(A)

フォント TrueTypeフォント-171

MSゴシック

高さ 13.031mi

文字列 AA

特殊文字列

マーキング設定

ペン番... 色 ON/OFF

フォント

Bold Italic

Orientation
 Horizontal
 Vertical

文字の幅を揃える

文字幅 79.22 % 文字高さ
角度 0 度 (-89.89)
文字間隔 0 mm
行間隔 0 mm

空白文字の幅 39.61 %

返し文字
円の直径 10
基準 90.000
 角度範囲を限定する
90.000 (1-360)

適用(A) OK(O) キャンセル(O)

空白文字の幅: 39.61

オブジェクトリスト

名前 タイプ

A
A
A
A
A

Xサイズ: 20
-> 30
Yサイズ: 10

文字列

位置	サイズ
X 25	30
Y -20.000	10
Z 0	

配列 インプット 適用(A)

フォント TrueTypeフォント-171

MSゴシック

高さ 13.031mi

文字列 AA

特殊文字列

マーキング設定

ペン番... 色 ON/OFF

フォント

Bold Italic

Orientation
 Horizontal
 Vertical

文字の幅を揃える

文字幅 118.83 % 文字高さ
角度 0 度 (-89.89)
文字間隔 0 mm
行間隔 0 mm

空白文字の幅 59.41 %

返し文字
円の直径 10
基準 90.000
 角度範囲を限定する
90.000 (1-360)

適用(A) OK(O) キャンセル(O)

空白文字の幅: 39.61
-> 59.41

オブジェクトリスト

名前 タイプ

A
A
A
A
A

Xサイズ: 20
Yサイズ: 10
-> 15

文字列

位置	サイズ
X 25	20
Y 20.000	15.000
Z 0	

配列 インプット 適用(A)

フォント TrueTypeフォント-171

MSゴシック

高さ 19.546mi

文字列 AA

特殊文字列

マーキング設定

ペン番... 色 ON/OFF

フォント

Bold Italic

Orientation
 Horizontal
 Vertical

文字の幅を揃える

文字幅 52.81 % 文字高さ
角度 0 度 (-89.89)
文字間隔 0 mm
行間隔 0 mm

空白文字の幅 26.40 %

返し文字
円の直径 10
基準 90.000
 角度範囲を限定する
90.000 (1-360)

適用(A) OK(O) キャンセル(O)

空白文字の幅: 39.61
-> 26.40

- ・ 縦・横の比を同じに変更すると空白文字の幅は変わりません。(文字幅と同じ)

The screenshot displays a design software interface with a central workspace containing several hollow 'A' characters. On the left, the 'オブジェクトリスト' (Object List) shows five 'A' objects. Below it, the '文字列' (Text) panel shows the '位置' (Position) and 'サイズ' (Size) settings for the selected text, with 'Y' size set to 15. A callout box highlights the 'Y' size change from 10 to 15. On the right, the 'フォント' (Font) dialog box is open, showing '空白文字の幅' (Blank character width) set to 40.93 pt. A red box highlights this value, and a red arrow points to a callout box that reads '空白文字の幅: 40.93のまま' (Blank character width: remain 40.93). The 'フォント' dialog also shows '文字幅' (Character width) at 81.86 pt and '文字高さ' (Character height) at -89.89 pt. The 'マージン設定' (Margin Settings) dialog is also visible at the top right.